

1セッションの参加度を1～6で記録し、観察根拠・背景要因・効いた調整・次回条件を1枚で残すためのA4シートです。

基本情報

患者ID	_____	評価日	_____
評価者	_____	職種	_____

評価前確認・比較条件

比較するときにそろえる条件		低下時に確認	
時間帯	_____ 午前 / 午後 / その他	☐ 疼痛	☐ 不安
主な課題	_____ 座位 / 立位 / 歩行 / ADL / その他	☐ 眠気	☐ 理解・コミュニケーション
状態	_____ 疼痛 / 眠気 / 疲労 / その他	☐ 疲労	☐ 環境

PRPS 6段階アンカー（原著をもとに要約）

点	目安	観察の要点
1	参加なし	セッション全体を拒否、または課題へ参加しない。
2	低い	セッションの半分以上で拒否・不参加がみられる。
3	限定的	大半の課題には参加するが、最大努力でない / 多くを完遂しない / 強い励ましを要する、のいずれかがある。
4	良好	すべての課題に参加し、努力は良好。ほとんどを完遂するが一部は未完で、関わりは受け身。
5	非常に良好	すべての課題に最大努力で参加し、すべて完遂する。ただし関わりは受け身。
6	能動的	すべての課題に最大努力で参加し、すべて完遂。課題や今後の訓練に自発的・能動的な関心がみられる。

判定のコツ：迷う場合は低い点を選びます。検査・安静指示・体調不良・予定の重複などでセッションに参加できなかった場合は、PRPSを採点しません。

セッション記録

日付・時間	職種	PRPS	観察根拠	背景要因・効いた調整 / 次回条件

推移メモ	期間平均（任意）	_____ 点	対象	_____ 回
変化・次回のねらい _____				

申し送り・共有メモ

例：午前は4～5。午後は疲労で低下。短い説明＋成功しやすい課題から開始すると参加が上がる。
